



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月5日

上場会社名 日本電気硝子株式会社 上場取引所 東
コード番号 5214 URL <https://www.neg.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 岸本 暁
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 森井 守 TEL 077-537-1700
定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 2025年3月31日
有価証券報告書提出予定日 2025年3月31日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	299,237	6.9	6,120	—	12,417	—	12,091	—
2023年12月期	279,974	△13.8	△10,420	—	△9,480	—	△26,188	—

(注) 包括利益 2024年12月期 36,475百万円 (—%) 2023年12月期 △16,564百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	141.67	—	2.5	1.8	2.0
2023年12月期	△282.90	—	△5.2	△1.3	△3.7

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	695,163	487,559	69.6	5,996.61
2023年12月期	703,917	490,130	69.2	5,463.53

(参考) 自己資本 2024年12月期 484,020百万円 2023年12月期 487,045百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	52,200	42,601	△48,832	123,582
2023年12月期	△1,360	△20,777	△11,572	75,083

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	60.00	—	60.00	120.00	10,931	—	2.2
2024年12月期	—	65.00	—	65.00	130.00	10,875	91.8	2.3
2025年12月期(予想)	—	70.00	—	75.00	145.00		78.0	

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	150,000	△3.0	10,000	247.7	10,000	△2.7	10,000	△66.9	123.89
通期	310,000	3.6	20,000	226.8	20,000	61.1	15,000	24.1	185.84

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	99,523,246株	2023年12月期	99,523,246株
2024年12月期	18,807,549株	2023年12月期	10,378,386株
2024年12月期	85,349,544株	2023年12月期	92,569,975株

(参考) 個別業績の概要

2024年12月期の個別業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	139,397	15.8	2,874	—	14,661	—	17,848	619.6
2023年12月期	120,332	△17.7	△12,140	—	△2,313	—	2,480	△85.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	209.12	—
2023年12月期	26.79	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	538,361	387,425	72.0	4,799.87
2023年12月期	565,087	408,126	72.2	4,578.24

(参考) 自己資本 2024年12月期 387,425百万円 2023年12月期 408,126百万円

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。詳細は添付資料3ページ1.経営成績等の概況(1)経営成績の概況の次期の見通しをご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2月6日に当社ホームページ (URL <https://www.neg.co.jp/>) にて開示します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	4
(3) 株主還元に関する基本方針等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

①当期の経営成績

世界経済は、中東情勢などの地政学リスクの高まりを背景に物価上昇が続きました。また、中国をはじめとした諸外国の景気停滞、欧米における高い金利水準の継続や当初想定以上の円安を受けて、厳しい事業環境が続きました。

このような中、当期（2024年1月1日～12月31日）においては、販売数量の増加や価格の引き上げ等により、売上高は前期（2023年1月1日～12月31日）を上回りました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に実施した事業構造改革の効果等により、全て黒字に転換しました。

(億円未満切捨て)

	前期 (2023/1～2023/12) (億円)	当期 (2024/1～2024/12) (億円)	増減 (%)
売上高	2,799	2,992	7
営業利益又は営業損失(△)	△104	61	—
経常利益又は経常損失(△)	△94	124	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△261	120	—

(製品別売上高)

(億円未満切捨て)

報告 セグメント	区分	前期 (2023/1～2023/12)		当期 (2024/1～2024/12)		増減	
		金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	比率 (%)
ガラス事業	電子・情報	1,332	48	1,575	53	243	18
	機能材料	1,467	52	1,416	47	△51	△4
合計		2,799	100	2,992	100	192	7

電子・情報：

ディスプレイ事業は、当第3四半期（2024年7月1日～9月30日）に入り需要が軟化したものの、おしなべて堅調な需要が継続しました。また、販売価格の引き上げも相まって、売上高は前期を上回りました。電子デバイス事業は、半導体向け製品の需要が好調に推移し、その他の製品の需要も緩やかな回復が続いたことから、売上高は前期を上回りました。

機能材料：

複合材事業は、需要が回復しない中で厳しい競争環境が続き、販売が低迷したことから、売上高は前期を下回りました。医療事業は、販売価格の引き上げを進めたこと等から、売上高は前期を上回りました。耐熱事業は、需要が軟調なことから、売上高は前期を下回りました。建築事業は、需要が堅調なことから、売上高は前期を上回りました。

(損益面)

販売価格の引き上げや半導体向け製品の好調な販売が営業利益に寄与しました。コスト面では、原材料及びエネルギーの価格や物流費用が高止まりしましたが、ディスプレイ事業での製造原価低減に加え、前期に計上した一部原材料に係る評価損の影響がなくなったことなどから、営業利益は黒字に転換しました（前期は営業損失）。営業外収益においては、海外子会社の借入に係る債権債務の評価替えによる為替差益等が経常利益を押し上げました（前期は経常損失）。また、固定資産の減損損失を特別損失に計上した一方で、中期経営計画EGP2028に沿ってノンコア資産の処分と政策保有株式の縮減を行い、固定資産売却益及び投資有価証券売却益を特別利益に計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益を計上しました（前期は親会社株主に帰属する当期純損失）。

②次期（2025年12月期）の見通し

(億円未満切捨て)

	第2四半期連結累計期間 (2025/1～2025/6) (億円)	通期 (2025/1～2025/12) (億円)
売上高	1,500	3,100
営業利益	100	200
経常利益	100	200
親会社株主に帰属する当期純利益	100	150

世界経済は、地政学リスクの緩和見込みや各国の経済政策によって回復に向かうと期待されるものの、米国の政策転換や国際協調の低下等による影響から、引き続き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような中、当社グループでは、中期経営計画EGP2028を着実に実行していくことで売上の拡大、収益の改善、ROE 8%の実現に努めてまいります。

2025年12月期においては、ディスプレイ事業は、堅調な需要を見込んでいます。電子デバイス事業は、半導体用サポートガラスを中心に半導体向け製品の販売がより拡大する見込みです。複合材事業及び医療、耐熱、建築事業は、当期と同程度の製品需要が継続する見通しです。

損益面では、原燃料価格は高止まりすると見込んでいますが、ディスプレイ事業の収益性向上と電子デバイス事業の売上高増加が営業利益の拡大に貢献します。また、販売価格の改定と生産性改善の取り組みを継続してまいります。

以上を踏まえ、当社グループの次期の見通しを上表のとおり予想しています。

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素としては、世界の市場における経済情勢、貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場的大幅な変動、為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化、感染症の流行などが含まれますが、これ以外にも様々な要素があります。

(2) 財政状態の概況

①当期の連結財務状態の概況

(億円未満切捨て)

	前期 (2023/12末) (億円)	当期 (2024/12末) (億円)	増減 (億円)
総資産	7,039	6,951	△87
負債	2,137	2,076	△61
純資産	4,901	4,875	△25

(総資産)

当期末における資産合計は、前期末と比較して87億円減少し、6,951億円となりました。流動資産では、販売の拡大や固定資産の売却等により、現金及び預金が増加し、商品及び製品が減少しました。固定資産では、ディスプレイ事業及び複合材事業で減損損失を計上したこと等から、有形固定資産が減少しました。

(負債)

当期末における負債合計は、前期末と比較して61億円減少し、2,076億円となりました。借入金の返済を進めたことや、返済期限が1年以内の長期借入金を振り替えたことにより、長期借入金が減少し、短期借入金が増加しました。

(純資産)

当期末における純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益を計上した一方で、株主への配当金の支払い及び積極的な自己株式の取得を進めたことにより、前期末と比較して25億円減少し、4,875億円となりました。また、主要な通貨において円安に振れたこと等から、為替換算調整勘定が増加しました。

②当期の連結キャッシュ・フローの概況

(億円未満切捨て)

	前期 (2023/1~2023/12) (億円)	当期 (2024/1~2024/12) (億円)	増減 (億円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13	522	535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207	426	633
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115	△488	△372
現金及び現金同等物期末残高	750	1,235	484

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益を計上したことに加え、棚卸資産が減少したこと等により、522億円の収入（前期比535億円の収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主として電子デバイス事業の設備を取得した一方で、中期経営計画EGP2028に沿って不要となった固定資産や投資有価証券を売却したことにより、426億円の収入（同633億円の収入増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

借入金の返済、自己株式の取得及び株主への配当金の支払いがあったこと等から、財務活動に使用した資金は488億円（同372億円の支出増）となりました。

③キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 12月期	2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年 12月期
自己資本比率 (%)	71.7	70.9	70.1	69.2	69.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.1	39.3	29.2	38.4	39.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.2	1.4	3.3	—	2.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	75.7	135.7	40.1	—	49.7

自己資本比率： 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率： 有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ： 営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を使用しています。また、有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち長短借入金、社債及びコマーシャル・ペーパー（流動負債 その他）を対象としています。

4. 2023年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(3) 株主還元に関する基本方針等

(基本方針)

中期経営計画EGP2028においては、業績の変動に大きく左右されることなく長期的に安定した配当を維持することを基本としつつも、財務の安定性と資本効率性を考慮してバランスシートを管理するとともに、将来の成長に期した内部留保を確保しながら、株主還元の充実を図ってまいります。

これを踏まえ、配当についてはDOE3%を目標としつつ、業績、財務状況、成長投資等を勘案しながら拡充してまいります。また、2023年11月から2028年12月末までの間で、総額1,000億円の自己株式の取得を計画しており、資本効率の向上を図ってまいります。

(当期)

期末配当金は1株につき65円とし、来る3月28日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。これにより、1株につき65円の間配当金と合わせ年間配当金は1株につき130円（前期から10円の増額）になります。

また、281億円の自己株式の取得を実施しました。

(次期)

中間配当金は1株につき70円（当期から5円の増額）、期末配当金は1株につき75円（当期から10円の増額）の配当を予定しています。これにより、年間配当金は1株につき145円（当期から15円の増額）になります。

また、2025年1月31日に自己株式10,000,000株を消却したほか、200億円を上限に自己株式の取得を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準に基づく連結財務諸表及び個別財務諸表が経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況を示す上で適切であると判断し、日本基準を適用しています。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用については、日本基準のコンバージェンスの動向や経営環境等を踏まえ検討していきます。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,401	123,964
受取手形、売掛金及び契約資産	58,165	58,732
電子記録債権	1,437	1,043
商品及び製品	62,840	51,620
仕掛品	906	1,025
原材料及び貯蔵品	43,755	42,598
その他	10,856	6,700
貸倒引当金	△259	△189
流動資産合計	253,104	285,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	175,062	168,254
減価償却累計額	△110,473	△105,142
建物及び構築物（純額）	64,588	63,112
機械装置及び運搬具	750,748	719,328
減価償却累計額	△463,567	△456,085
機械装置及び運搬具（純額）	287,181	263,243
土地	12,356	12,524
建設仮勘定	25,244	10,984
その他	21,243	21,419
減価償却累計額	△17,647	△17,429
その他（純額）	3,596	3,990
有形固定資産合計	392,968	353,854
無形固定資産	4,996	4,357
投資その他の資産		
投資有価証券	43,405	43,132
繰延税金資産	1,783	1,387
その他	15,916	15,348
貸倒引当金	△8,257	△8,412
投資その他の資産合計	52,847	51,456
固定資産合計	450,812	409,668
資産合計	703,917	695,163

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,169	39,444
短期借入金	32,505	45,777
未払法人税等	1,046	6,353
その他の引当金	70	67
その他	32,250	31,363
流動負債合計	109,042	123,007
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	65,838	45,488
繰延税金負債	5,283	6,451
特別修繕引当金	6,223	6,242
その他の引当金	129	2
退職給付に係る負債	1,399	1,541
その他	5,871	4,870
固定負債合計	104,744	84,597
負債合計	213,786	207,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,155	32,155
資本剰余金	34,273	34,279
利益剰余金	409,910	411,024
自己株式	△31,932	△60,007
株主資本合計	444,407	417,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,785	17,299
繰延ヘッジ損益	38	△68
為替換算調整勘定	25,814	49,336
その他の包括利益累計額合計	42,638	66,568
非支配株主持分	3,084	3,539
純資産合計	490,130	487,559
負債純資産合計	703,917	695,163

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	279,974	299,237
売上原価	246,764	244,914
売上総利益	33,210	54,322
販売費及び一般管理費	43,631	48,202
営業利益又は営業損失(△)	△10,420	6,120
営業外収益		
受取利息	780	916
受取配当金	1,365	1,344
為替差益	1,189	4,563
補助金収入	1,671	1,311
その他	1,819	1,950
営業外収益合計	6,827	10,087
営業外費用		
支払利息	1,268	1,103
固定資産除却損	920	1,216
休止固定資産減価償却費	1,374	644
その他	2,324	826
営業外費用合計	5,887	3,790
経常利益又は経常損失(△)	△9,480	12,417
特別利益		
固定資産売却益	2,350	27,767
投資有価証券売却益	2,891	9,177
その他	6,681	357
特別利益合計	11,923	37,303
特別損失		
減損損失	12,551	23,826
その他	18,503	2,129
特別損失合計	31,054	25,956
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△28,612	23,764
法人税、住民税及び事業税	3,208	10,063
法人税等調整額	△5,534	1,155
法人税等合計	△2,326	11,218
当期純利益又は当期純損失(△)	△26,285	12,546
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△97	454
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△26,188	12,091

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△26,285	12,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,578	513
繰延ヘッジ損益	△404	△106
為替換算調整勘定	7,394	23,160
持分法適用会社に対する持分相当額	153	361
その他の包括利益合計	9,721	23,929
包括利益	△16,564	36,475
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△16,466	36,021
非支配株主に係る包括利益	△97	454

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	32,155	34,278	446,359	△20,072	492,721
当期変動額					
剰余金の配当			△11,165		△11,165
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△26,188		△26,188
自己株式の取得				△11,899	△11,899
自己株式の処分		△4		39	34
連結範囲の変動			904		904
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△4	△36,449	△11,860	△48,313
当期末残高	32,155	34,273	409,910	△31,932	444,407

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,207	443	16,973	31,623	4,567	528,912
当期変動額						
剰余金の配当						△11,165
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△26,188
自己株式の取得						△11,899
自己株式の処分						34
連結範囲の変動						904
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,578	△404	8,841	11,015	△1,483	9,531
当期変動額合計	2,578	△404	8,841	11,015	△1,483	△38,782
当期末残高	16,785	38	25,814	42,638	3,084	490,130

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	32,155	34,273	409,910	△31,932	444,407
当期変動額					
剰余金の配当			△10,977		△10,977
親会社株主に帰属する当期純利益			12,091		12,091
自己株式の取得				△28,105	△28,105
自己株式の処分		5		30	36
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	5	1,114	△28,074	△26,954
当期末残高	32,155	34,279	411,024	△60,007	417,452

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	16,785	38	25,814	42,638	3,084	490,130
当期変動額						
剰余金の配当						△10,977
親会社株主に帰属する当期純利益						12,091
自己株式の取得						△28,105
自己株式の処分						36
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	513	△106	23,522	23,929	454	24,384
当期変動額合計	513	△106	23,522	23,929	454	△2,570
当期末残高	17,299	△68	49,336	66,568	3,539	487,559

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△28,612	23,764
減価償却費	37,185	28,937
減損損失	23,495	23,826
受取保険金	△3,052	△449
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,891	△9,177
固定資産売却損益(△は益)	△1,796	△27,899
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	△2,442	19
為替差損益(△は益)	△3,510	△5,362
受取利息及び受取配当金	△2,145	△2,261
支払利息	1,268	1,103
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△5,353	4,390
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,208	18,086
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,265	△7,764
その他	245	7,495
小計	△1,085	54,709
利息及び配当金の受取額	1,950	2,320
利息の支払額	△1,380	△1,049
保険金の受取額	3,052	449
法人税等の支払額	△3,898	△4,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,360	52,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	4,547	10,712
固定資産の取得による支出	△29,095	△17,136
固定資産の売却による収入	6,881	49,030
その他	△3,110	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,777	42,601
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,742	△3,940
長期借入れによる収入	32,133	4,356
長期借入金の返済による支出	△21,045	△8,956
自己株式の取得による支出	△11,899	△28,105
配当金の支払額	△11,162	△10,977
非支配株主への払戻による支出	△1,385	—
その他	△955	△1,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,572	△48,832
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,108	2,531
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△31,602	48,499
現金及び現金同等物の期首残高	106,862	75,083
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△177	—
現金及び現金同等物の期末残高	75,083	123,582

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループのセグメントは、ガラス事業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しています。

(1 株当たり情報)

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1 株当たり純資産額 5,996円61銭

1 株当たり当期純利益 141円67銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

親会社株主に帰属する当期純利益 12,091百万円

普通株主に帰属しない金額 一百万円

普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 12,091百万円

普通株式の期中平均株式数 85,349,544株

(重要な後発事象)

自己株式の消却

当社は2024年7月29日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式の消却を行うことを決議し、以下のとおり実施しました。

1. 消却に係る事項の内容

① 消却した株式の種類 当社普通株式

② 消却した株式の総数 10,000,000株

③ 消却実施日 2025年1月31日

④ 消却後の発行済株式総数 89,523,246株

自己株式の取得

当社は2025年2月5日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式取得に係る事項を決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

中期経営計画「EGP2028」における財務戦略に基づき、資本効率の向上及び株主への一層の利益還元を図るため

2. 取得に係る事項の内容

① 取得する株式の種類 当社普通株式

② 取得する株式の総数 7,000,000株(上限)

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合8.67%)

③ 株式の取得価額の総額 200億円(上限)

④ 取得期間 2025年2月6日から2025年12月23日

⑤ 取得方法 東京証券取引所における市場買付